

事業報告

(第51事業年度)

平成25年4月 1日から

平成26年3月31日まで

一 般 概 況

当財団の平成25年度の諸事業は、関係各位の多大なる指導と協力のもと、所期の目的を達成して、ここに終了した。

本年度においては、徐々にではあるが舟艇の利用をはじめ、水辺への回帰も見られる反面、水辺の痛ましい事故の報道は相変わらず後を絶たず、問題意識が高まっている。このような背景のもと、当財団では、より多くの人々に安心して水辺に親しむことができるよう、水辺の安全性の向上と溺水事故防止に重点を置きつつ、環境マネジメントプログラムに基づく地球環境への配慮及び節約を図り、効果的に事業を遂行した。

公益事業においては、「いつでも・どこでも・だれもが」安全、快適に水辺の余暇を楽しめるよう、関係官庁・自治体・公益団体等との連携のもと、海洋実践学習や安全教室、体験型イベントを開催し、多くの一般に対して海事思想の普及を図った。また、水上オートバイを使用した操縦技術、レスキュー技術の普及拡大や、水辺利用を主たる目的とした大阪府営二色の浜公園、マリンスポーツパーク・浜寺（大阪府立漕艇センター）、新潟県柏崎市みなとまち海浜公園の管理業務を通じ、利用者に対してルール・マナーの啓発を行い、施設の適正な運営管理を行った。

収益事業では、指定管理業務の付随収入に伴う業務の他、ボートレース場等において水上オートバイのルールやマナー、水上における安全意識と操縦技能の向上に重点をおいた免許取得講習会を開催した。

その他継続事業においては、各種マリンスポーツ競技団体や全国各地の Maris クラブに対し、健全な競技の普及、及びマリンスポーツが地域社会との連携を図れるよう活動への支援・協力を行った。

またこれらの事業活動についてホームページ、フェイスブック等を積極的に活用し、有効な周知を図るとともに、事業推進にあたっては、関係官庁・自治体・ボートレース関係者・海事関係諸団体の協力のもと、事業運営を遂行することができた。

第 1 章 事業

I. 公益事業

本事業は、体験型イベントを通じて、マリンスポーツの楽しさや魅力の体感、安全意識や環境への配慮など、多くの人々に対して親水意識を涵養するとともに、水辺において発生する事故に対応するために救急救命措置や緊急連絡体制の整備のための人材育成、及び水上オートバイによるレスキューの知識及び技術の普及を図った。

また、マリンスポーツ施設においては、水辺の特性を活用し、マリンスポーツ活動を通じて地域社会の健全な発展に寄与した。

1. マリンスポーツを健全で安全なものとして普及する事業（公益事業1）

本事業は、海洋知識や水辺の安全対策、乗船体験等総合的な海洋実践学習としての Maris 海洋スクールや、親水体験イベント等を関係官庁、自治体、公益団体等との共催・協力のもと多くの参加者に対して魅力を体感させることができた。

また溺水事故防止を呼びかける「Wear It!」（ライフジャケットを着よう！）キャンペーンの推進や、マリンスポーツ活動拠点の整備、器材の貸与等の活動支援を行った。

（1）マリンスポーツを通じた親水活動の推進事業

① 海洋実践学習（Maris 海洋スクール）の開催

a. Maris 海洋スクール in 岸和田カンカン

- (a) 実施期日 4月27日（土）28日（日）
- (b) 実施場所 大阪府岸和田市 岸和田カンカンベイサイドモール内水面
- (c) 実施内容
 - ・スーパーキッズボート体験操船
 - ・命を守るライフジャケット
 - ・溺れている人を発見したら！（もしもの時の人命救助方法）
 - ・ペットボトルを使った人命救助体験、心肺蘇生とAED体験等
- (d) 参加人数 227名

b. Maris 水辺の安全教室 in 豊洲

- (a) 実施期日 5月18日（土）
- (b) 実施場所 東京都江東区 豊洲6丁目第2公園
- (c) 実施内容
 - ・命を守るライフジャケット
 - ・溺れている人を発見したら！（もしもの時の人命救助方法）
 - ・ペットボトルを使った人命救助体験、心肺蘇生とAED体験
- (d) 参加人数 952名

c. Maris 海洋スクール in 浜寺

- (a)実施期日 6月9日(日)
(b)実施場所 大阪府高石市 マリンスポーツパーク・浜寺
(c)実施内容 ・サーフバイク・人力ボート体験操船
・命を守るライフジャケット
・ペットボトルで人命救助体験、心肺蘇生方法とAED体験
(d)参加人数 23名

d. Maris 海洋スクール in 柏崎

- (a)実施期日 7月27日(土)
(b)実施場所 新潟県柏崎市 みなとまち海浜公園
(c)実施内容 「海と船の豆知識」
・なぜ海の水は塩からい？
・海の中に川がある？
・離岸流に気をつけろ!!
・キッズボート、水上オートバイ体験乗船
「水辺の安全教室」
・ライフジャケットの正しい着方
・キッズボート、水上オートバイ体験乗船
(d)参加人数 48名

e. Maris 海洋スクール in 西条

- (a)実施期日 7月28日(日)
(b)実施場所 愛媛県西条市西条港
(c)実施内容 「水辺の安全教室」
・命を守るライフジャケット
・ペットボトルで人命救助体験、心肺蘇生方法とAED体験
・キッズボート、水上オートバイ、プレジャーボート体験乗船
(d)参加人数 20名

② 親水イベントの開催・支援

a. 親水イベントの開催

- (a) 「Wear It!」ライフジャケット着用キャンペーンへの参加

ライフジャケットの常時着用を呼びかける国際キャンペーンに参加し、水辺の安全啓発を積極的に推進した。この活動は、毎年シーズン前の1日に世界中でライフジャケット着用者数世界記録に挑戦するイベントで、ライフジャケットの必要性や、溺水事故防止を目的としており、本年度は着用者数の世界記録の樹立に貢献することができた。

- ③実施期日 5月18日(土)

- ⑤実施場所 東京都江東区豊洲（豊洲マリンフェスタ）
 岡山県玉野市（たまの港フェスティバル）
 その他、北海道・大阪・広島、アメリカ、カナダ他
- ⑥参加人数 5,774名（うち日本：932名）

b. 親水イベントの開催支援・協力

期 日	行事名称	開催場所	参加者数(名)
5/18	豊洲マリンスポーツフェスタ 2013 (主催：豊洲マリンフェスタ実行委員会)	東京都江東区 (東電掘水面)	952
5/25-26	マリンスポーツフェスタ in 碧南 (共催：(公社)日本モーターボート選手会)	愛知県碧南市 (常設訓練所)	1,022
7/16	「いずみさの関空マリーナ」マリンフェスティバル (泉佐野ウォーターフロント株式会社)	大阪府泉佐野市 (いずみさの関空マリーナ)	88
6/9	第5回隅田川水面の祭典 2013 (共催：協同組合浅草商店連合会)	東京都台東区 (隅田川)	5,700 (観客数)
7/21-22	横須賀うみかぜカーニバル 2013 (共催：横須賀市、Marisクラブ湘南)	神奈川県横須賀市 (うみかぜ公園)	1,068
7/20	キッズボート体験乗船会 in 二色の浜公園 (共催：水間鉄道株式会社)	大阪府貝塚市 (二色の浜公園)	32
7/28	マリンフェスタ in 西条 (共催：西条市)	愛媛県西条市 (西条港)	181
8/29	2013 芦ノ湖マリンスポーツフェスタ (主催：元箱根観光協会、神奈川県MB連盟)	神奈川県箱根町 (芦ノ湖畔)	48
8/24	キッズボート体験乗船会 in 二色の浜公園 (共催：水間鉄道株式会社)	大阪府貝塚市 (二色の浜公園)	悪天候の為 中止
9/8	マリンスポーツフェスタ in 二色の浜公園 (共催：二色の浜公園管理連合会)	大阪府貝塚市 (二色の浜海岸)	悪天候の為 中止
合 計			3,391

※観客は参加者数に含まない

c. 親水関連器材の貸出

各種スポーツ団体等の要請により、関連器材の貸出しを行った。

(a) イベントへの器材の貸し出し

期 日	行事名称	場 所	貸与先	貸与器材
3/22-4/4	B & G 「体験クルーズ」	東京都晴海	(公財) B & G 財団	無線機
3/28-4/2	東海地区技術向上講習会	碧南訓練所	K 4 0 0 東海連盟	A E D
4/12-14	全日本選手権シリーズ 二色の浜大会	大阪府貝塚市	近畿ジェットスポーツ連盟	水上オートバイ
4/12-16	第 28 回広島ボートショー マリン・グラン・フェスタ 2013	広島県西区 観音マリーナ	(一社) 日本マリン事業 協会	ライフジャケット
4/13-16	関東連盟 K 4 0 0 第 1 戦	ボートレース桐生	K 4 0 0 関東連盟	無線機
6/1-2	パワーボートレース IN 木曽川	愛知県木曽川	愛知県マリンスポーツ連盟	酸素ボンベ 他
6/21-6/23	フリースタイル全日本選手権シリーズ 第 3 戦和歌山大会	和歌山県 和歌山市	日本ジェットスポーツ連盟	フロートピット
7/12-16	ゴムボート大会	やまと学校	やまと学校	バナナボート
7/13-16	ジャパンオープン館山 2013	千葉県館山市	(公財) 日本水泳連盟	無線機
7/27-9/22	第 53 回クラブ合同レース	茨城県神栖市	東京都モーターボート連盟	フロートピット
7/27-28	TOPS2013・第 53 回 クラブ合同レース	茨城県神栖市	東京都モーターボート連盟	A E D
8/9-10	OWS 三浦スイカ 2013	神奈川県横須賀市	(一社) 全国 OWS 連盟	無線機
8/16-17	2013B&G 全国ジュニア水泳 競技大会	東京都江東区	(公財) B & G 財団	無線機
8/22-25	東海グランプリ	ボートレース常滑	K 4 0 0 東海連盟	無線機/拡声器
8/24-8/25	湘南オープンウォータースイミング 2013	神奈川県藤沢市	(特非) 湘南マリン オーガニゼーション	無線機
8/25	よどがわ水上ピクニック	大阪府摂津市	(特非) PW 安全協会	ゴムボート
9/4-17	第 6 回エコカップ いかだ下り	神奈川県川崎市	川崎市建設緑政局	無線機
9/4-29	ライフセービング大会	愛知県南知多 千葉県御宿町	(特非) 日本ライフセービング 協会	無線機
9/5-19	沖縄県座間味村ライフガード	沖縄県座間味村	(特非) 沖縄ライフセービング協会	無線機
9/21-22	全日本選手権シリーズ 二色の浜大会	大阪府貝塚市	近畿ジェットスポーツ連盟	水上オートバイ
9/27-30	せとうち OWS2013 in 渋川	岡山県玉野市	(特非) 岡山県水泳連盟	無線機
1/27-31	第 6 回 B & G 全国サミット	東京都港区	(公財) B & G 財団	無線機

(b) 所有水上オートバイの貸出し

特殊小型船舶免許の講習実施者及び国家試験機関に対し、当財団が所有する水上オートバイを有料で貸出し、器材の有効活用を図った。

期 日	行事名称	場 所	貸与先
4/11・5/22・6/23・7/15 8/28・10/16・11/23	特殊小型免許 講習会	桐生ボートレース場	ヤマハ発動機（株）
4/12・5/23・6/29・7/16 8/29・9/25・10/17・12/2	特殊小型免許 実技試験	桐生ボートレース場	(一財)日本海洋レジャー 安全・振興協会

d. マリンスポーツの普及に関する広報活動

(a) インターネットを活用した情報発信

各種マリンスポーツイベント、安全講習会、体験乗船会、Maris 海洋スクール、Maris ジェットスクールなどの事業内容や開催計画、安全や環境に関する情報を、ホームページや、フェイスブック等により配信し、周知、啓発活動を推進した。

(b) 広報イベントへの出展

平成26年3月6日から9日の4日間、横浜市のパシフィコ横浜で開催された「ジャパン・インターナショナル・ボートショー2014（来場者 35,439名）」の、水上オートバイPRコーナーにおいて、レスキュー仕様水上オートバイの展示や告知コーナーを設置し、「Wear It!」キャンペーン、水上オートバイレスキューやMaris ジェットスクールの周知を行った。

(2) マリンスポーツ施設を活用した一般利用者に対する安全啓発事業

① 海浜公園における安全啓発（受託事業）

柏崎市より委託を受け、多くの市民が安全にマリンスポーツを楽しむことができるよう海浜公園の運営管理を行った。また、海浜公園の特性をより有効かつ効果的に活用するための検討、提案を行うとともに管理業務を適正かつ確実に遂行するための関連器材の管理及び整備を行った。

a. 実施場所 新潟県柏崎市みなとまち海浜公園

b. 実施時期 平成25年4月28日～ 6月30日の日曜・祝日
7月 1日～ 9月 2日
9月 3日～ 9月30日の土曜・日曜・祝日
10月 1日～11月30日の9日間

c. 業務内容 入場口の管理
マリンスポーツ交流センター（管理棟）の管理
海岸部全体の監視
利用者へのルール、マナーや安全指導

d. 利用状況

過去5年間における当施設に登録及び利用した数は表のとおり

区 分	2 1 年度	2 2 年度	2 3 年度	2 4 年度	2 5 年度
登録数 (隻)	601	524	310	316	475
登録車両 (台)	1, 034	760	463	505	497
利 用 者 (名)	5, 244	6, 380	5, 735	5, 232	5, 955

② マリンスポーツ施設における安全啓発 (指定管理事業)

マリンスポーツパーク・浜寺において、多くの人々が安全・快適に水辺の余暇を楽しむよう、施設や貸艇利用の促進を図るとともに、安全講習会の開催、安全指導及びルール・マナーの啓発を行い、適正な管理運営を行った。

- a. 管理期間 平成25年4月1日から平成26年3月31日
- b. 所在地 大阪府高石市
- c. 業務内容
 - ・施設の運営及び維持管理
 - ・漕艇用舟艇の保管管理
 - ・一般への利用拡大及び安全啓発

d. 施設を利用したイベント一覧

期 日	行事名称	来場者(名)
5/12	平成25年度 全国高等学校総合体育大会 ボート競技大阪府予選	300
5/19	平成25年度 大阪府民体育大会 カヌー競技 兼 第68回 国民体育大会大阪府予選 カヌー競技	370
5/25-26	第3回 堺泉北港ドラゴンボート大会(高石シーサイドフェスティバル 2013)	350
6/2	第 61 回 大阪市立大学・神戸大学定期戦 第 29 回 旧三商科大学定期戦	300
6/23	第68回国体大阪府予選会・平成25年度大阪府民体育大会・第34回浜寺レガッタ	500
7/6-7	平成 25 年度 関西漕艇選手権大会 兼 浜寺杯レガッタ	1, 500
7/20	第 68 回 国民体育大会近畿ブロック	600
8/2	第1回 浜寺水路 三機関合同水難救助訓練	20
8/21	はごろもフレンドシップキャンプ	53
8/30-9/1	強化練習会	380
9/22-23	第 4 回 堺・高石市民レガッタ 公式練習会	380
10/13	第 4 回 堺・高石市民レガッタ	320
10/19-20	平成 25 年度 大阪府高等学校ボート新人選手権大会	530
10/27	第 55 回日本郵船グループ会社 名阪神水上運動会(西日本スポーツ懇親会)	700
11/2	全国高等学校選抜ボート大会近畿予選 公式練習	320

期 日	行事名称	来場者(名)
11/3-4	第 58 回 大阪レガッタ 兼 全国高等学校選抜ボート大会近畿予選	770
11/10	シングルスカル 6000m タイムトライアル	350
11/24	エイトのエキシビジョンレース	30
11/24	ドラゴンボート測定会	50
1/4	初漕ぎ会	190
1/5-6	第 2 回 ウィンターカップ ボート選手権大会	1, 200
3/30	ドラゴンボートチーム 個人漕力測定会	60
合 計		9, 273

e. 施設を活用した事業活動

- ・6月9日(日) 海洋スクール・体験乗船会(参加23名)
- ・11月23、24日(土日) 水上安全指導員講習会 (参加12名)

f. 大阪府施策への協力

大阪府の「都市インフラを活用した新エネルギー施策の推進」事業へ協力し、大阪府知事より感謝状が授与された。

期 日 平成25年8月21日

協力の内容 府営公園での環境エネルギー学習拠点形成の実現に向けた取り組み

2. マリンスポーツの水上安全啓発事業（公益事業2）

水辺という特殊な環境において発生した事故に対し、安全な救助及び適切な処置を行うための知識、技術の普及を図ることを目的に、救急救命措置、水上オートバイの操船、救助技術講習会を通じて、水上における安全性の向上を図った。

(1) 水上安全指導員の育成事業

① 水上安全指導員講習会の開催

期 日	講 習 会	講習会場	受講者(名)
6/29	マリンスポーツ水上安全指導員	神奈川県平塚市	2
11/23-24	マリンスポーツ水上安全指導員	大阪府貝塚市	5

② 水上安全指導員アシスタントインストラクター講習会の開催

期 日	講 習 会	講習会場	受講者(名)
3/29-30	アシスタントインストラクター	大阪府貝塚市	4

(2) 水上オートバイを活用したレスキュー（K38）の普及事業

海上保安官、消防隊員やライフセーバー等の安全に係る関係者に対し、水上オートバイによるレスキュー講習会を12回開催し、140名が参加した。また、水上オートバイの教育機関であるK38 JAPANによる関係機関相互の連携強化、連絡体制、救助技術の向上を図るとともに、マリンスポーツ競技会でのレスキューや、レスキューデモンストレーション、水上安全パトロール等に参加し、ルール・マナーの啓発活動を行った。

また本年度は、国土交通省運輸安全委員会に対して、多摩川ボートレース場にて水上オートバイの安全講習会の実施や、アメリカよりK38水上オートバイレスキューの創設者である Shawn Alladio 氏を招聘し、東日本大震災の被災地の視察、並びに消防等の聞き取り調査により、災害コースの採用に向けた検討を行った。

① 運輸安全委員会に対する安全講習会

- a. 実施期日 平成25年7月10日、11日
- b. 実施場所 多摩川ボートレース場
- c. 参加人数 30名
- d. 講習内容
 - ・座学：水上オートバイに関連する国際機関とその活動等
 - ・実技：水上オートバイの操船特性把握のための体験乗船

② 災害コース策定に基づく調査

- a. 実施期日 平成25年10月21日～28日
- b. 調査場所 宮城県多賀城市、岩手県大船渡市、福島県いわき市
- c. 調査内容 津波、救助の実情及び問題点等
- d. 参加者 Shawn Alladio (K38 Water safety (米国) 代表者)
K38 JAPANメンバー 4名

③ レスキュー講習（K38 JAPANコース）

期日	講習会	講習会場	受講者所属等	受講者(名)
4/21	ステージ1	広島県廿日市市	ライフセーバー	10
6/23	ステージ1	北海道砂川市	Maris クラブ北海道	5
6/26-27	ステージ1・2	神奈川県平塚市	東京消防庁・ライフセーバー	10
6/29	ステージ1	神奈川県平塚市	水上安全指導員	2
7/9	ビジターズ	神奈川県藤沢市	湘南海上保安署	10
9/4-6	ステージ1・2・3	広島県廿日市市	岡山市消防局	2

期 日	講 習 会	講習会場	受講者所属等	受講者(名)
10/13	基礎コース	広島県廿日市市	ライフセーバー	6
10/15	ビジターズ	神奈川県茅ヶ崎市	茅ヶ崎市消防他	30
10/29-31	ステージ1・2・3	神奈川県平塚市	ライフセーバー等	15
11/23-24	ステージ2・3	広島県廿日市市	ライフセーバー	7
3/25-27	ステージ1・2・3	沖縄県嘉手納町	ニライ消防本部他	13
合 計				110

④ メンバー講習

期 日	行 事 名 称	活動場所	実施団体
4/9-10	ミーティング&トレーニング	神奈川県平塚市	K 3 8 J A P A N
10/21-28	リードインストラクター講習会	神奈川県平塚市	K 3 8 J A P A N
3/11-12	ミーティング&トレーニング	神奈川県平塚市	K 3 8 J A P A N

⑤ 水上オートバイレスキューデモンストレーション及び訓練等の実施

期 日	行 事 名 称	実施場所	実施団体
4/14	広島ボートショー	広島県廿日市市	広島ボートショー実行委員会
5/18	Ready, Set, Wear It! ライフジャケットキャンペーン	北海道・横浜・愛知・広島他	K 3 8 J A P A N ・日本ジェットスポーツ連盟等
5/25	安全パトロール	神奈川県平塚市	神奈川県水難救済会
6/9	第5回隅田川水面の祭典	東京都台東区	協同組合浅草商店連合会 イベント実行委員会
6/18	3機関合同海難訓練	大阪府貝塚市	岸和田海上保安署 他
6/30	関係機関合同安全指導	北海道函館市	函館海上保安部
7/21	第4回サマーフェスタ	広島県廿日市市	第4回サマーフェスタ 実行委員会
8/13-14	湘南パトロール	神奈川県平塚市～ 葉山町	K 3 8 J A P A N

⑥ 各競技会のレスキュー協力活動の実施

期 日	行 事 名 称	活動場所	実施団体
5/18-19	豊洲マリンフェスタ 2013	東京都江東区	豊洲埠頭まちづくり協議会

期 日	行 事 名 称	活 動 場 所	実 施 団 体
6/23	みやじま国際パワートライアスロン	広島県廿日市市	広島県トライアスロン協会
7/7	オープンウォータースイムレース	静岡県熱海市	日本国際OWS協会
7/21	オープンウォータースイムレース	静岡県静岡市	全国OWS連盟
8/10	オープンウォータースイムレース	神奈川県三浦市	全国OWS連盟
8/24-25	チャリティ湘南オープンウォータースイミングレース	神奈川県逗子市	湘南マリンオーガニゼーション
9/1	オープンウォータースイムレース	静岡県南伊豆町	日本国際OWS協会
9/7	かわさき多摩川博 2013 エコカップいかだ下り	神奈川県川崎市	神奈川県川崎市 他
10/13	アクアスロン	静岡県南伊豆町	日本国際OWS協会

⑦ イベント・展示会等への協力

期 日	行 事 名 称	実 施 場 所	実 施 団 体	内 容
8/7-8	子ども霞が関見学デー	東京都千代田区	国土交通省	水上オートバイ展示
8/22	全国消防救助技術大会	広島県広島市	広島市消防局	水上オートバイ展示
11/22-24	東京湾大感謝祭	東京都江東区	UMI協議会	水上オートバイ展示
12/13	全国消防救助シンポジウム	東京都千代田区	消防庁	水上オートバイ展示

3. マリンスポーツを通じた海浜公園における安全利用と水上オートバイ専用施設の運営管理事業（公益事業3）

当財団が指定管理者である大阪府営二色の浜公園において、国内唯一の水上オートバイ専用施設の運営管理とその利用者への安全に関する指導、周辺海域の安全監視、安全確保を図るとともに、マリンスポーツ活動を通じたコミュニケーションの場や、災害時の防災、救助活動拠点としての役割を担い、また多くの人々の憩いの場として安全に十分配慮するなど、適正な管理運営を図った。

（1）大阪府営二色の浜公園の運営管理

- ① 管理期間 平成25年4月1日から平成26年3月31日
- ② 所在地 大阪府貝塚市
 - ・ 沢地区：公園管理
 - ・ 脇浜地区：スポーツ施設管理（野球場、テニス場他）
 - ・ 二色南地区：水上オートバイ施設
- ③ 業務内容
 - ・ 各施設の運営及び維持管理
 - ・ 利用者の利用拡大
 - ・ 水上オートバイ施設利用者のルール、マナー及び安全指導

・周辺海域の監視

④ 公園利用状況

a. 公園利用者数 (平成25年4月1日～平成26年3月31日実績)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
来園者	76,824	142,928	70,504	89,488	103,500	76,176	43,768
テニスコート	839	1,263	1,589	2,631	1,310	1,460	1,161
軟式野球場	465	830	995	826	646	763	462
球技広場	700	936	846	998	448	795	1,303
スポーツ広場	120	228	296	135	60	2,978	308

	11月	12月	1月	2月	3月	計
来園者	37,736	18,988	23,776	25,456	48,200	757,344名
テニスコート	985	971	883	924	1,421	15,437名
軟式野球場	1,247	418	379	360	851	8,242名
球技広場	1,120	610	2,308	1,138	712	11,914名
スポーツ広場	232	384	170	341	509	5,761名

b. 水上オートバイ専用施設利用状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日実績)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用船舶	35	271	407	639	691	281	89
新規登録	9	34	42	56	58	33	16
更新登録	3	15	20	44	33	10	3

	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用船舶	37	35	40	23	40	2,588隻
新規登録	14	4	2	2	5	275隻
更新登録	1	0	0	2	1	132隻

⑤ 施設を活用した事業活動

7月20日(土) キッズボート体験乗船会(参加32名)

- 8月24日（土）キッズボート体験乗船会（悪天候のため中止）
- 9月 8日（土）マリンスポーツフェスタ in 二色の浜公園（悪天候のため中止）
- 11月17日（日）二色の浜公園ウォーキングDAY（参加60名）
- 3月15日（土）親子で楽しむはじめてのテニス教室（参加14名）

II. 収益事業

本事業では、指定管理業務の付随収入としての施設利用者に対する飲料や工具等を販売する便益施設の運営や会議室、貸艇等の貸出しのほか、水上オートバイのルール、マナーや安全意識、技術向上を重視した免許取得講習会を開催した。

1. 施設運営管理の付帯事業（収益事業1）

大阪府営二色の浜公園の指定管理業務のうち、収益となる駐車場、バーベキュー施設、売店などの利用者の便益施設の運営管理を行った。

（1）大阪府営二色の浜公園の運営管理

- ① 実施時期 平成25年4月1日から平成26年3月31日
- ② 実施場所 大阪府貝塚市（沢、脇浜、二色南地区）
- ③ 業務内容 駐車場、附属施設の運営及び維持管理
- ④ 本公園利用状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入場車両	6,776	11,932	6,111	7,985	9,178	7,088	3,856
野外炉利用者	2,332	4,343	3,027	2,389	2,668	1,879	1,286

	11月	12月	1月	2月	3月	計
入場車両	3,194	1,689	2,031	2,132	4,113	66,085台
野外炉利用者	1,142	70	0	0	374	19,510名

2. 特殊小型船舶操縦講習事業（収益事業2）

本事業では、水上オートバイのルールやマナー、操船技術、安全意識の向上に重点をおき、ボートレース場等充実した施設において質の高い特殊小型船舶操縦免許取得講習会を実施した。

（1）Maris ジェットスクール運営事業

① 試験コース

多摩川及び桐生ボートレース場関係者の協力を得て、次のとおり講習会を15回開催し、また、これに伴う国家試験が15回実施された。

期 日	事 業 名	場 所	人数 (名)	
			講習	試験
6/22	Maris ジェットスクール講習会	多摩川ボートレース場	25	
6/23	特殊小型船舶操縦士国家試験	多摩川ボートレース場		30
7/19	Maris ジェットスクール講習会	多摩川ボートレース場	8	
7/20	特殊小型船舶操縦士国家試験	多摩川ボートレース場		25
8/19	Maris ジェットスクール講習会	多摩川ボートレース場	11	
8/20	特殊小型船舶操縦士国家試験	多摩川ボートレース場		16
9/14	Maris ジェットスクール講習会	多摩川ボートレース場	12	
9/15	特殊小型船舶操縦士国家試験	多摩川ボートレース場		19
10/5	Maris ジェットスクール講習会	多摩川ボートレース場	6	
10/6	特殊小型船舶操縦士国家試験	多摩川ボートレース場		14
11/16	Maris ジェットスクール講習会	多摩川ボートレース場	3	
11/17	特殊小型船舶操縦士国家試験	多摩川ボートレース場		7
3/15	Maris ジェットスクール講習会	多摩川ボートレース場	4	
3/16	特殊小型船舶操縦士国家試験	多摩川ボートレース場		6
4/11	Maris ジェットスクール講習会	桐生ボートレース場	5	
4/12	特殊小型船舶操縦士国家試験	桐生ボートレース場		16
5/22	Maris ジェットスクール講習会	桐生ボートレース場	12	
5/23	特殊小型船舶操縦士国家試験	桐生ボートレース場		12
6/22-23	Maris ジェットスクール講習会	桐生ボートレース場	34	
6/29	特殊小型船舶操縦士国家試験	桐生ボートレース場		36
7/15	Maris ジェットスクール講習会	桐生ボートレース場	17	
7/16	特殊小型船舶操縦士国家試験	桐生ボートレース場		16
8/28	Maris ジェットスクール講習会	桐生ボートレース場	11	

期 日	事 業 名	場 所	人数 (名)	
			講習	試験
8/29	特殊小型船舶操縦士国家試験	桐生ボートレース場		11
9/16	Maris ジェットスクール講習会	桐生ボートレース場	15	
9/25	特殊小型船舶操縦士国家試験	桐生ボートレース場		16
10/16	Maris ジェットスクール講習会	桐生ボートレース場	10	
10/17	特殊小型船舶操縦士国家試験	桐生ボートレース場		11
11/23	Maris ジェットスクール講習会	桐生ボートレース場	8	
12/2	特殊小型船舶操縦士国家試験	桐生ボートレース場		10
合 計			181	245

② 登録教習コース

大阪府二色の浜公園海浜緑地にて、次のとおり講習会および修了試験を実施した。

期 日	事 業 名	場 所	受講者 (名)
6/29-30	Maris ジェットスクール講習会	二色の浜公園海浜緑地	3
11/16-17	Maris ジェットスクール講習会	二色の浜公園海浜緑地	6
合 計			9

③ インストラクター講習

多摩川ボートレース場にて、次のとおり講習会を実施した。

期 日	事 業 名	場 所	受講者 (名)
7/10-11	インストラクター講習会	多摩川ボートレース場	4

④ 教員育成

一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会が実施する小型船舶教習所教員研修に当財団嘱託1名が参加した。

3. マリンスポーツパーク・浜寺における安全啓発事業の付帯事業（収益事業3）

大阪府立漕艇センターの指定管理業務として、貸艇、艇庫、会議室、トレーニングルーム、休息室等の貸出しを行った。

(1) 大阪府立漕艇センターにおける艇庫等及び船舶の貸出事業

- ① 実施時期 平成25年4月1日から平成26年3月31日
② 実施場所 大阪府高石市 大阪府立漕艇センター
③ 業務内容 ・艇、艇庫の貸出管理
・会議室、休息室、トレーニングルームの貸出管理
④ 施設利用者数 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
貸艇庫	2,309	2,038	2,907	3,678	2,694	2,052	2,097
貸艇	804	309	241	343	600	357	519
休息室	0	45	40	220	0	10	530
トレーニング室	0	0	0	0	7	0	0
会議室	30	40	100	300	6	10	50
その他	26	49	51	292	94	89	172

	11月	12月	1月	2月	3月	計
貸艇庫	2,228	1,211	2,097	1,815	2,300	27,426名
貸艇	228	107	380	115	276	4,279名
休息室	90	90	120	0	200	1,345名
トレーニング室	0	0	0	0	5	12名
会議室	120	120	70	21	35	902名
その他	18	28	3	44	72	938名
合 計						34,902名

Ⅲ. その他継続事業

マリンスポーツ競技が安全かつ健全なものとして普及するために、マリンスポーツ競技団体への活動支援や、マリンスポーツと地域社会との連携を目的とした環境整備を主題に、親水活動を実施する Maris クラブへの支援を行った。

1. マリンスポーツ競技等の環境整備事業

(1) 各マリンスポーツ競技団体への活動支援および競技会等の指導

各マリンスポーツ競技団体の運営体制の整備、競技会の普及、安全対策に関する指導等を行った。

(2) 広報用グッズの制作及び配布

BOAT RACE 振興会の協力を得て、ボートレースの振興を目的に、各地ボートレース場等のキッズボート体験参加者等に対する記念品を制作し、配布を行った。

- ① 制作物 マスコットグッズ
- ② 制作個数 16,000 個
- ③ 配布先 各地ボートレース場及びボートレース関係団体が主催するイベント

配布先	配布数(個)	イベント参加者数(名)
ボートレース場施行者等(20団体)	11,050	7,295
(公社)日本モーターボート選手会	280	1,631
やまと学校	350	400
BOAT RACE 振興会	1,640	-
Maris クラブ等	600	10,197
合計	13,920	19,523

(3) 競技団体に対する運営支援

- ① マリンスポーツ競技団体の円滑な運営と運営体制の強化を図るための支援

支援内容	支援先
団体助成	(特非)日本水上スキー連盟(JWSA)
	全日本学生水上スキー連盟(JCWSF)
	日本ジェットスポーツ連盟(JJSF)
	日本パワーボート協会(JPBA)
	日本アマチュアボートレース連盟(JABF)
運営協力	日本ソーラー・人力ボート協会(JSHA)

② 大会運営支援

a. 日本水上スキー連盟・学生連盟

期 日	競 技 会 名	場 所	参加数(名)
9/5 - 8	第 58 回桂宮杯全日本学生 水上スキー選手権大会	秋田県 大潟村 (大潟村水上スキー場)	(9大学) 115
9/14 - 16	第 59 回桂宮杯全日本 水上スキー選手権大会	滋賀県 草津市 (琵琶湖)	84
合 計			199

b. 日本ジェットスポーツ連盟

(a) 全日本選手権シリーズ戦 (クローズドコース競技)

期 日	競技会名	場 所	参加数(名)
4/13 - 14	第 1 戦	大阪府貝塚市(二色の浜公園海浜緑地)	90
5/11	第 2 戦	愛知県蒲郡市(海浜海洋公園)	83
5/12	第 3 戦	愛知県蒲郡市(海浜海洋公園)	93
6/15	第 4 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	95
6/16	第 5 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	98
7/27	第 6 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	94
7/28	第 7 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	95
9/21 - 22	第 8 戦	大阪府貝塚市(二色の浜公園海浜緑地)	106
合 計			754

(b) フリースタイル全日本選手権シリーズ

期 日	競技会名	場 所	参加数(名)
4/13 - 14	第 1 戦	大阪府貝塚市(二色の浜公園海浜緑地)	18
5/18 - 19	第 2 戦	大阪府岸和田市(岸和田カンカン)	23
6/22 - 23	第 3 戦	和歌山県和歌山市(和歌山マリーナシティ)	24
7/20 - 21	第 4 戦	神奈川県横須賀市(うみかぜ公園)	18
8/24	第 5 戦	広島県江田島市(ビッグシーサイドパーク)	20
8/25	第 6 戦	広島県江田島市(ビッグシーサイドパーク)	20
9/21-22	第 7 戦	大阪府貝塚市(二色の浜公園海浜緑地)	22
合 計			145

c. 日本ソーラー・人力ボート協会

期 日	競 技 会 名	場 所	参加数(隻)
8/23 - 25	全日本選手権大会2013	愛知県碧南市 (常設訓練所)	16

d. 日本パワーボート協会

(a) 全日本選手権大会

期 日	競 技 会 名	場 所	参加数(隻)
6/1 - 2	2013日本グランプリパワーボートレース in 木曽川	愛知県弥富市 (木曽川)	65

(b) 地区大会

期 日	競 技 会 名	場 所	参加数(隻)
7/28	TOPS2013第53回クラブ合同レース	茨城県神栖市 (常陸利根川)	17
9/22	TOPS2013サーキットレース Round1	茨城県神栖市 (常陸利根川)	17
合 計			34

e. 日本アマチュアボートレース連盟

(a) 全日本選手権大会

期 日	競 技 会 名	場 所	参加数(名)
11/9 - 10	全日本K400選手権大会 2013	鳴門ボートレース場	29

(b) 地区大会

期 日	競 技 会 名	場 所	参加数(名)
4/14	2013関東連盟K400 第1戦	桐生ボートレース場	18
4/28	第 17回淡路島ちどり賞競走第1戦	兵庫県 浦壁大池	30
5/19	第 17回淡路島ちどり賞競走第2戦	兵庫県 浦壁大池	30
6/22	平成25年度第 53回岡山県K400競走	児島ボートレース場	30
6/23	平成25年度第 54回岡山県K400競走	児島ボートレース場	30
8/4	第 17回淡路島ちどり賞競走第3戦	兵庫県 浦壁大池	24

期 日	競 技 会 名	場 所	参加数(名)
8/11	2013第10回K400九州地区選手権競走	唐津ボートレース場	30
8/23-24	第12回東海グランプリ	常滑ボートレース場	24
合 計			216

- (4) マリンスポーツ団体に関連する競技者、資格者、競技艇の登録管理
各競技の選手等資格者、競技艇の登録管理に関する業務支援を行った。
なお、各競技団体の登録状況は、【参考資料】(P.26)のとおりであった。

- (5) 全国各地における親水活動拠点への支援

① Maris クラブの主催事業への支援(Maris クラブ支援イベント)

期 日	行 事 名 称	開催場所	参加(名)
5/5	2013 マリンスポーツフェスティバル in 淡路島 (主催：Maris クラブ淡路島)	兵庫県南あわじ市 (浦壁大池)	1,500
5/18-19	たまの港フェスティバル (主管：Maris クラブ玉野)	岡山県玉野市 (宇野港)	327
5/25-26	マリンスポーツフェスティバル in あいおい (主催：Maris クラブ相生)	兵庫県相生市 (相生湾)	472
7/14	マリINFESTA in 小樽 (共催：北海道運輸局、Maris クラブ北海道)	北海道小樽市 (小樽築港臨海公園)	759
7/20-21	水上オートバイ及びスーパーキッズボート 体験乗船会 (主催：Maris クラブ北海道)	北海道砂川市 (砂川遊水地)	158
7/23-24	マリンスポーツフェスティバル in WAKAYAMA (主催：Maris クラブ和歌山)	和歌山県和歌山市 (マリーナシティ)	750
7/27-28	つきがた なつまつり (主管：Maris クラブ北海道)	北海道月形町 (皆楽公園)	208
7/27-28	2013 マリンスポーツフェスティバル in いわ き (主管：Maris クラブいわき)	福島県いわき市 (小名浜港)	1,200
7/28	第13回ウォーターフェスタ in 小見川 (主管：Maris クラブ千葉)	千葉県香取市 (利根川)	246
8/4	浦臼 夏の味覚まつり (主管：Maris クラブ北海道)	北海道浦臼町 (鶴沼公園)	300
合 計			5,920

② ネットワークの拡大 (Maris クラブの登録・認定)

年度末における Maris クラブは 13 団体、会員総数 181 名であった。

登録番号	クラブ名	会員総数(名)	新規会員	認定年月日
1	Maris クラブ 東京	18	—	2002年05月02日
2	Maris クラブ 和歌山	24	—	2004年06月17日
3	Maris クラブ いわき	20	—	2004年08月13日
4	Maris クラブ 千葉	11	—	2011年02月24日
5	Maris クラブ 柏崎	10	—	2003年12月25日
6	Maris クラブ 大阪	10	—	2004年01月07日
7	Maris クラブ 愛知	12	—	2006年06月01日
8	Maris クラブ 広島	10	—	2004年09月07日
9	Maris クラブ 相生	18	1	2004年09月07日
10	Maris クラブ 湘南	16	—	2004年09月14日
11	Maris クラブ 淡路島	10	—	2004年09月14日
14	Maris クラブ 北海道	12	—	2007年11月07日
15	Maris クラブ 玉野	10	—	2008年02月05日
計		181	1	

(6) 「UMI 協議会」への参加

国土交通省海事局船舶産業課舟艇室が主体となり海事関係 16 団体で構成された本協議会に参加した。

回	期日	場所	議題
第1回	7月4日	中央合同庁舎 第2号館	(1)平成24年度事業報告及び決算報告について (2)平成25年度事業計画及び収支予算について (3)平成25年度会員事業報告・事業計画及びUMI 協議会連携事業について (4)海なでしこ活用マニュアル及びメンバーについて (5)平成25年度UMI協議会分担金について (6)舟艇室報告
第1回 分科会	12月10日	日本マリン 事業協会 会議室	(1)平成25年度実施イベントの検証 (2)平成26年度連携事業についての意見交換 (3)新規イベント実施における意見交換 (4)その他の報告事項
第2回 分科会	1月21日	船の科学館 3F会議室	(1)平成26年度連携事業についての意見交換 (2)ボートショー2014の展開について (3)新規イベント実施における意見交換

回	期 日	場 所	議 題
			(4)その他の報告事項